

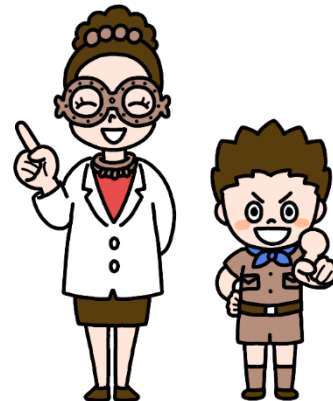


# 縄文学びのガイド

先生向け

北の縄文を学ぼう！  
ビデオクリップ②

～世界遺産になった「北海道・北東北の縄文遺跡群」～





# ビデオクリップ 解説（ユネスコ世界文化遺産）

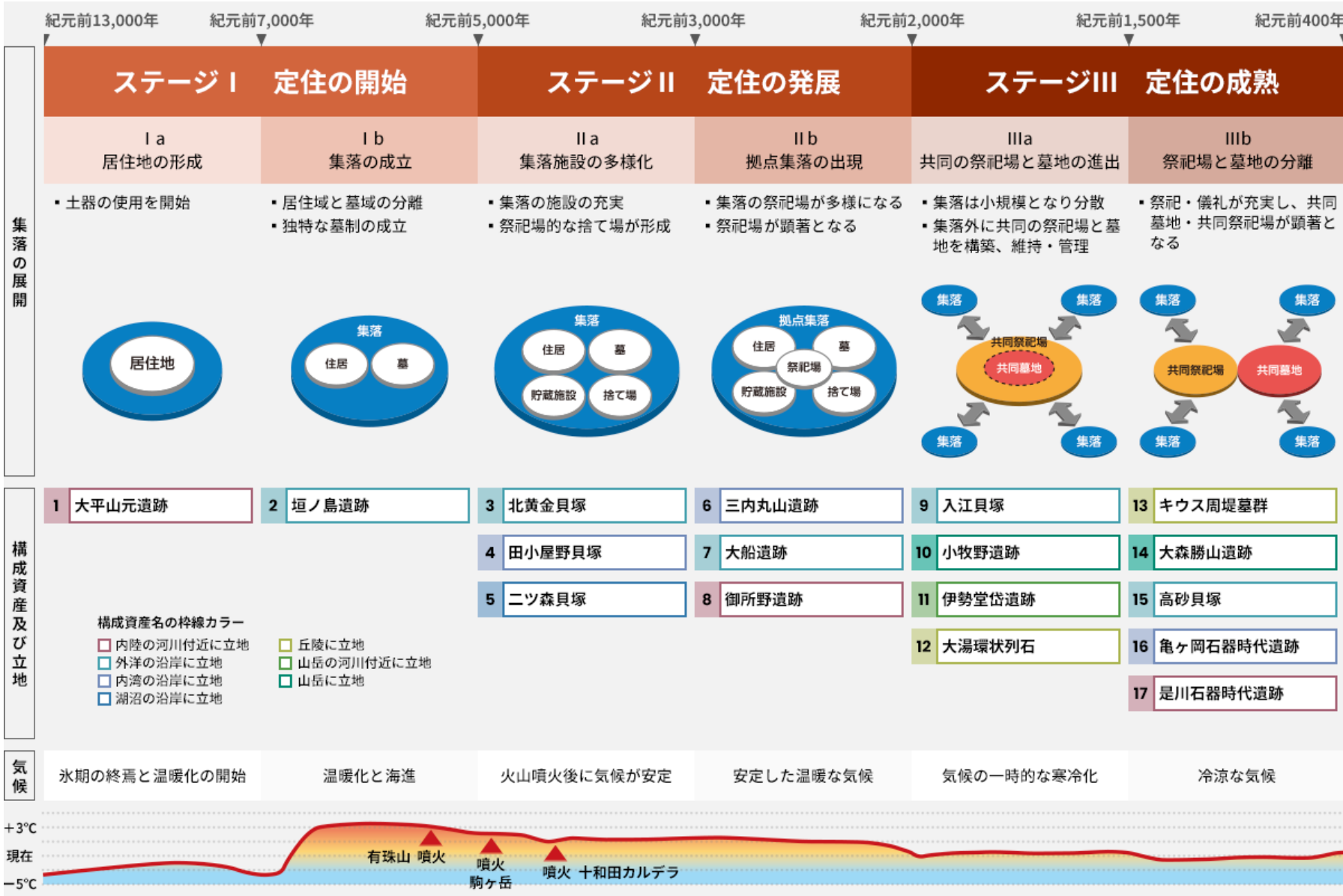
世界遺産としての価値		
①	1万年以上ものあいだ、狩りや漁、木の実や貝の採集をしながら	<u>自然資源をうまく利用した生活のあり方を示すこと</u> 縄文遺跡群は、人々が森林資源や水産資源を持続的に管理・利用することによって、1万年以上の長期間にわたり採集・漁労・狩猟による定住が営まれたことを示す稀有な例です。
②	人々のいのりやまつりの様子がわかること	<u>祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと</u> 縄文遺跡群にみられる墓や、貝塚・盛土、石を円環状に配置した環状列石、土偶などは、祖先や自然を敬うところ、豊穡への祈りなど、人々の精神文化を明瞭に示します。
③	多様な環境を活用して様々な場所に定住したこと	<u>集落の立地と生業との関係が多様であること</u> 縄文遺跡群は、人々が食料を安定的に確保するため、山地、丘陵、内湾や湖沼の沿岸、河川付近などに集落をつくり、その環境に応じて技術や道具を発達させてきたことを具体的に示します。
④	定住の始まりから発展していくムラの様子を示すこと	<u>集落形態の変遷を示すこと</u> 縄文遺跡群は、1万年以上継続した生活の中で、気候変動・火山噴火などの環境変化や社会のあり方に応じて、人々が集落のかたちを変えてきたことを明瞭に示します。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、第44回世界遺産委員会拡大会合において、世界遺産一覧表に記載されました。北海道・北東北の縄文遺跡群の価値は、上の4つの特徴により整理されます。

教示目的より、児童・生徒への説明用の文章と対比しております。



# ビデオクリップ 解説（北海道・北東北の縄文遺跡群）



集落展開及び精神文化に関する6つのステージ

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、17の構成資産から成る一つの世界遺産です。年代と定住の段階が異なる遺跡は、それぞれの時期の特徴を示すほか、縄文海進や気候変動、自然環境の変化に適応し、1万年以上にわたり続いた縄文文化の変遷を示す一連の資産として重要な役割を果たしています。

このように複数の資産から一つの遺産を構成する方式は「シリアル・ノミネーション」と呼ばれています。

# ワークシート

## 解説

ねん 年  
くみ 組  
なまえ 名前

## きた じょうもん まな 北の縄文を学ぼう! ビデオクリップ② せかい いざん ほっかいどう きた どうほく じょうもん いせきぐん ~世界遺産になった北海道・北東北の縄文遺跡群~

① 「<sup>せかい いざん</sup>世界遺産」<sup>なん</sup>とは何だろう。

地球上にある大切な自然や歴史のある建物、場所など、世界中の人が協力して大切に守るべき人類の宝物

② どうして「<sup>せかい いざん</sup>世界遺産」は必要だと思えますか？  
<sup>ひつよう</sup> <sup>おも</sup>

【答え】「世界遺産」として登録することで、人類の宝物を大切に守り、次の世代に伝えられやすくするため。

【解説】「世界遺産」によって固有の価値が高まるとともに、その遺産を守っていく仕組みづくりが整えられることにも言及できればよい。

③ 「<sup>ほっかいどう</sup>北海道・<sup>きた どうほく</sup>北東北の<sup>じょうもん いせきぐん</sup>縄文遺跡群」が「<sup>せかい いざん</sup>世界遺産」になった理由は何だと思えますか？  
<sup>りゆう</sup> <sup>なん</sup> <sup>おも</sup>

【答え】縄文の人々の暮らしがどのようなにはじまり発展してきたかを切れ目なく私たちに示す資産として、とても重要な価値があるから。

【解説】集落の発展段階を踏まえながら「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産としての価値を言及できるとよい。




# ワークシート

解説

## きた じょうもん まな 北の縄文を学ぼう! ビデオクリップ② せかい いざん ほっかいどう きた どうほく じょうもん いせきぐん ～世界遺産になった北海道・北東北の縄文遺跡群～

ねん 年  
くみ 組  
なまえ 名前

ほっかいどう きた どうほく じょうもん いせきぐん  
① 「北海道・北東北の縄文遺跡群」ではどのようなものが発掘されたの?  
はっくつ

いせき なまえ 遺跡の名前	はっくつ しゃしん 発掘されたものの写真	はっくつ せつめい つか かつ 発掘されたものの説明や使い方など
かきの しま いせき 垣ノ島遺跡		【答え】子どもの足形を粘土板にかたどって記念にした。 【解説】子供をことを思う親の気持ちを指摘し、現代の人々との共通点にも言及できればよい。
きた こかね かい つか 北黄金貝塚		【答え】貝がらや動物の骨など、食料の食べかすをすてた場所 【解説】捨て場に留まらず、「送り場」としても使われた貝塚もあることにも言及できればよい。
おおふね いせき 大船遺跡		【答え】床を地面より掘り下げて作った竪穴建物 【解説】大船遺跡の竪穴は特に大規模であったことも言及できればよい。



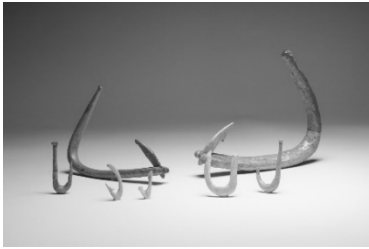


# ワークシート

解説

## きた じょうもん まな 北の縄文を学ぼう! ビデオクリップ② せかい いざん ほっかいどう きた どうほく じょうもん いせきぐん ～世界遺産になった北海道・北東北の縄文遺跡群～

ねん くみ なまえ  
年 組 名前

ほっかいどう きた どうほく じょうもん いせきぐん はっくつ  
① 「北海道・北東北の縄文遺跡群」ではどんなものが発掘されたの？

いせき なまえ 遺跡の名前	はっくつ しゃしん 発掘されたものの写真	はっくつ せつめい つか かた 発掘されたものの説明や使い方など
いり え かい づか 入江貝塚		【答え】エゾシカなどの骨で釣針を作った。 【解説】釣りたい魚種により釣針の種類を替えていたことも言及できればよい。
たかさご かい づか 高砂貝塚		【答え】粘土で人の形を表現したもの。動物や魚、木の実などが多くとれるように願うときや、お守りなどに使われていた。 【解説】函館市縄文文化交流センターでは、国宝 中空土偶が常設展示されていることも言及できればよい。
キウス しゅう てい ぼ ぐん 周堤墓群		【答え】祭りや儀式などに使われた。 【解説】石棒の先端には細やかな彫刻がされていることから、当時の石細工の技術が高かったことも言及できればよい。